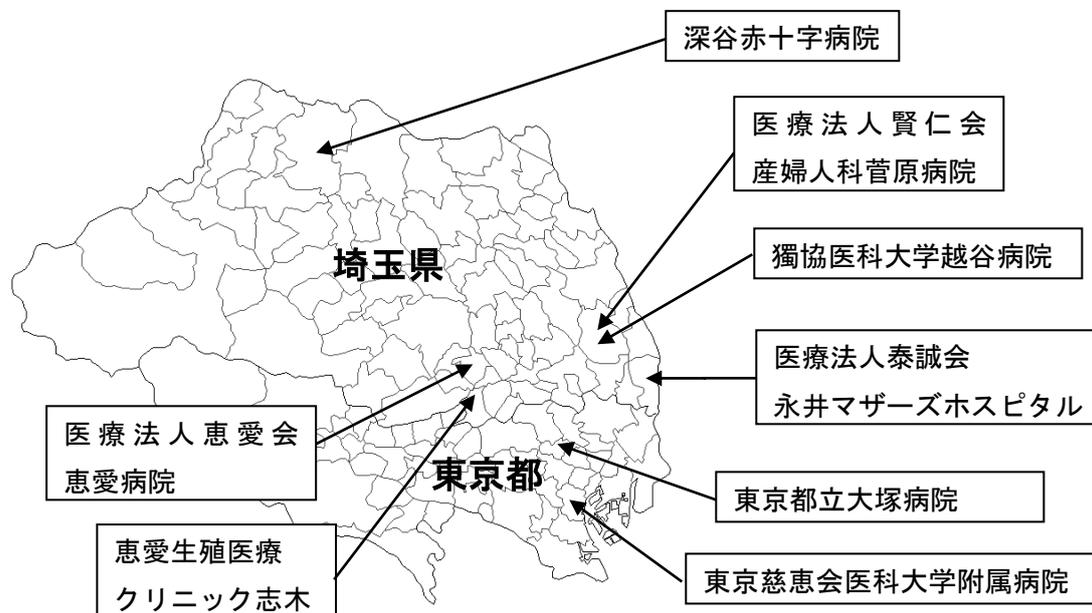


獨協医科大学越谷病院産婦人科研修施設群

獨協医科大学越谷病院産婦人科研修施設群研修病院



各研修病院における年間手術件数と分娩数

病院	婦人科 手術数				産科 手術数		
		単純 子宮全 摘術数	浸潤癌 手術数	腹腔鏡 手術数		帝切数	分娩数
基幹施設							
獨協医科大学越谷病院	420	105	90	45	130	100	240
連携施設							
東京慈恵会医科大学附属病院	750	220	120	190	300	220	800
都立大塚病院	250	60	20	50	300	270	1200
深谷赤十字病院	118	26	8	0	270	225	560
永井マザーズホスピタル	170	24	0	100	480	210	1400
産婦人科菅原病院	160	15	0	30	740	300	2000
恵愛病院	100	0	0	20	850	550	2800
恵愛生殖医療クリニック志木	0	0	0	0	0	0	0

各研修病院における研修体制

病院	婦人科腫瘍	周産期	生殖・内分泌	女性ヘルスケア
獨協医科大学越谷病院	◎	○	◎	◎
東京慈恵会医科大学附属病院	◎	◎	◎	◎
都立大塚病院	○	◎	△	◎
深谷赤十字病院	○	◎	△	◎
永井マザーズホスピタル	△	○	◎	◎
産婦人科菅原病院	△	○	○	◎
恵愛病院	△	○	△	◎
恵愛生殖医療クリニック志木	×	×	◎	△

各研修病院での専攻医指導に関する研修可能性を4段階(◎、○、△、×)に評価した。

1) 基幹施設

獨協医科大学越谷病院（埼玉県越谷市：埼玉県東部医療圏）

指導医	高倉 聡（プログラム統括責任者、プログラム管理委員会委員長、婦人科腫瘍分野責任者）、坂本秀一（プログラム副統括責任者、プログラム管理委員会副委員長、女性ヘルスケア分責任者）、濱田佳伸（プログラム管理委員会委員・事務局代表、周産期分野責任者）、飯塚 真、宮田あかね（プログラム管理委員会委員）、山本 篤
常勤医	高倉 聡診療部長、杉本公平（生殖・内分泌分野責任者）以下 17 名（在籍専門医：産婦人科専門医、婦人科腫瘍専門医、生殖医療専門医、臨床遺伝専門医、細胞診専門医、女性ヘルスケア専門医、内視鏡手術技術認定医）
年間手術数	産科手術 130 件 婦人科手術 420 件（浸潤癌手術 90 件、腹腔鏡下手術 45 件）
年間分娩数	240 件（帝王切開術 100 件）、母体搬送受入数 15 件
年間生殖補助医療患者数	244 人
病院の特徴	埼玉東部の基幹病院で、ハイリスク・救急症例を多く扱っています。婦人科悪性腫瘍症例には根治性の高い手術を積極的に行い、良性腫瘍には腹腔鏡下手術・子宮鏡下手術も行っています。周産期領域ではハイリスク妊娠を主に扱っており、平成 29 年度末に地域周産期母子医療センター（MFICU/NICU/GCU）が新設されます。生殖・内分泌領域では平成 27 年新設のリプロダクションセンターで女性・男性不妊治療（ART、TESE 等）や不育症治療を行っています。また、遺伝カウンセリングセンターでは、NIPT、

	<p>羊水染色体検査、遺伝性腫瘍等の遺伝カウンセリングを行っています。女性ヘルスケア領域でも骨盤臓器脱や更年期障害を中心に症例豊富です。</p> <p>病床数 732 床：がん診療連携拠点病院、救命救急センター、災害拠点病院</p>
研修の特徴	<p>あらゆる婦人科腫瘍の手術・薬物療法、ハイリスク妊娠や母体・胎児救命等の周産期管理、鏡視下手術・体外受精等の不妊治療、骨盤臓器脱手術やホルモン補充療法等の女性ヘルスケアと全ての領域で豊富な症例で研修できます。</p>
研修の内容	<p>指導医・専門医と共に各領域の患者さんを担当し、産婦人科診療に必要な基本的な姿勢、技術を身につける。帝王切開・腹式/膣式子宮全摘術・円錐切除術等の基本術式、子宮鏡下手術・腹腔鏡下手術（トレーニング用専用ドライボックスあり）の術者・第1助手、悪性腫瘍手術の助手を担当する。</p> <p>研究活動 指導医のもと、経験した症例についての考察や臨床研究を行い学会発表、論文執筆を行う。</p>
学会認定	<p>日本産科婦人科学会産婦人科専攻医指導施設、日本婦人科腫瘍学会婦人科腫瘍専門医制度指定修練施設、日本周産期・新生児医学会母体胎児研修補充施設、日本生殖医学会認定研修施設</p>

2) 連携施設

東京慈恵会医科大学附属病院（東京都港区：東京都区中央部医療圏）

指導医	<p>岡本愛光、山田恭輔、佐村 修、矢内原 臨、斎藤元章、上田 和（連携施設研修責任者、プログラム管理委員会委員）、青木宏明、飯田泰志</p>
常勤医	<p>岡本愛光診療部長、山田恭輔診療医長、佐村 修診療医長、以下 31 名（在籍専門医：産婦人科専門医、婦人科腫瘍専門医、周産期〔母体・胎児〕専門医、生殖医療専門医、臨床遺伝専門医、細胞診専門医、超音波専門医、内視鏡手術技術認定医）</p>
年間手術数	<p>産科手術 300 件 婦人科手術 750 件（浸潤癌手術 120 件、腹腔鏡下手術 190 件）</p>
年間分娩数	<p>800 件（帝王切開術 220 件）、母体搬送受入数 70 件</p>
年間 生殖補助 医療患者数	<p>480 人</p>
病院の特徴	<p>東京都港区の特定機能病院です。婦人科悪性腫瘍は特に症例豊富ですが、特に進行卵巣癌では残存腫瘍 0 を目指した拡大手術を、早期子宮体癌では低侵襲な腹腔鏡下手術を行っています。周産期領域では、ハイリスク妊</p>

	<p>娠・母体搬送を多く扱っており、地域周産期母子医療センター(NICU:9床)に認定されています。生殖・内分泌領域では、一般不妊治療、ART、不育症治療に加え、がん生殖医療にも取り組んでいます。</p> <p>病床数 1075 床：特定機能病院、がん診療連携拠点病院、地域周産期母子医療センター、救命救急センター、災害拠点病院</p>
研修の特徴	<p>あらゆる婦人科腫瘍の手術療法・薬物療法、出生前診断、ハイリスク妊娠や母体・胎児救命等の周産期管理、鏡視下手術・体外受精等の不妊治療、女性ヘルスケアと全ての領域で豊富な症例で研修できます。</p>
研修の内容	<p>指導医・専門医と共に各領域の患者さんを担当し、産婦人科診療に必要な基本的な姿勢、技術を身につける。帝王切開・腹式/腔式子宮全摘術・円錐切除術等の基本術式、子宮鏡下手術・腹腔鏡下手術の術者・第1助手(院内鏡視下手術認定資格制度:鏡視下手術トレーニングコース合格が必要)、悪性腫瘍手術の助手を担当する。</p> <p>研究活動 指導医のもと、経験した症例についての考察や臨床研究を行い学会発表、論文執筆を行う。</p>
学会認定	<p>日本産科婦人科学会産婦人科専攻医指導施設、日本婦人科腫瘍学会婦人科腫瘍専門医制度指定修練施設、日本周産期・新生児医学会母体胎児研修基幹施設、日本生殖医学会認定研修施設、日本産科婦人科内視鏡学会認定研修施設、日本人類遺伝学会臨床遺伝専門医制度認定研修施設</p>

東京都立大塚病院（東京都豊島区：東京都区西北部医療圏）

指導医	阿部史朗（連携施設研修責任者、プログラム管理委員会委員）、岩田みさ子
常勤医	阿部史朗部長、桃原祥人部長、湯原 均医長、岩田みさ子医長、以下 16名（在籍専門医：産婦人科専門医、周産期〔母体・胎児〕専門医、臨床遺伝専門医、細胞診専門医）
年間手術数	産科手術 300 件 婦人科手術 250 件（浸潤癌手術 20 件、腹腔鏡下手術 50 件）
年間分娩数	1200 件（帝王切開術 270 件）、母体搬送受入数 200 件
病院の特徴	<p>当院は東京都豊島区に位置し、母子医療、膠原病系難病医療、障害者医療及びリハビリテーション医療を重点医療とし、高度専門医療を提供しています。婦人科腫瘍は症例豊富で、良性腫瘍には鏡視下手術も積極的に行っています。周産期領域では、ハイリスク妊娠・母体搬送を多く扱っており、総合周産期母子医療センター(MFICU:6床、NICU:9床)に認定されています。</p> <p>病床数 502 床：臨床研修指定病院、総合周産期母子医療センター、災害拠</p>

	点病院
研修の特徴	あらゆる婦人科腫瘍の手術療法(鏡視下手術を含む)・薬物療法、出生前診断、ハイリスク妊娠や母体・胎児救命等の周産期管理、女性ヘルスケアを豊富な症例で研修できます。
研修の内容	指導医・専門医と共に各領域の患者さんを担当し、産婦人科診療に必要な基本的な姿勢、技術を身につける。帝王切開・単純子宮全摘術等の基本術式の術者・第1助手、鏡視下手術・悪性腫瘍手術の助手を担当する。 研究活動 指導医のもと、経験した症例についての考察や臨床研究を行い院内他科を交えたシニアレジデント発表会、都立・東京都保健医療シニアレジデント合同発表会、学会で発表し、論文執筆を行う。
学会認定	日本産科婦人科学会産婦人科専攻医指導施設、日本周産期・新生児医学会母体胎児研修基幹施設

深谷赤十字病院（埼玉県深谷市：埼玉県北部医療圏）

指導医	高橋幸男（連携施設研修責任者、プログラム管理委員会委員）
常勤医	高橋幸男部長、松本智恵子部長、鈴木永純副部長、以下6名（在籍専門医：産婦人科専門医、周産期〔母体・胎児〕専門医、細胞診専門医）
年間手術数	産科手術 270 件 婦人科手術 118 件（浸潤癌手術 8 件）
年間分娩数	560 件（帝王切開術 225 件）、母体搬送受入数 45 件
病院の特徴	埼玉県北部（人口約 50 万人）の基幹病院として一般産婦人科診療はもとより、良性・悪性の婦人科疾患手術と、正常妊娠からハイリスク妊娠の周産期管理まで幅広く手がけています。特に産科は当地域で唯一の地域周産期母子医療センターとして重要な役割を担っています。また当院は救命救急センターを擁し、多くの産科・婦人科救急疾患を経験することができます。一方、全国に先駆けて「助産師外来」など助産師主体の妊娠・分娩管理システムを取り入れています。 病床数 506 床：臨床研修指定病院、地域医療支援病院、がん診療連携拠点病院、地域周産期母子医療センター、救命救急センター、災害拠点病院
研修の特徴	婦人科腫瘍の手術・薬物療法、ハイリスク妊娠の管理や母体・胎児救命等の周産期管理、女性ヘルスケア等が豊富な症例で研修できます。
研修の内容	指導医・専門医と共に各領域の患者さんを担当し、産婦人科診療に必要な基本的な姿勢、技術を身につける。帝王切開・腹式子宮全摘術等の基本術式の術者・第1助手を担当する。 研究活動 指導医のもと、経験した症例についての考察を行い学会発表、論文執筆を行う。

学会認定	日本産科婦人科学会産婦人科専攻医指導施設、日本周産期・新生児医学会母体胎児研修指定施設
------	---

医療法人泰誠会永井マザーズホスピタル（埼玉県三郷市、埼玉県東部医療圏）

指導医	永井 泰
常勤医	永井 泰院長、堤 清明副院長（連携施設プログラム責任者、プログラム管理委員会委員）、足立 匡医師・永井ウィメンズクリニック院長、以下5名（在籍専門医：産婦人科専門医）
年間手術数	婦人科手術：170件（腹腔鏡下手術：100件） 産科手術：480件
年間分娩数	1400件（帝王切開術：210件）
年間 生殖補助 医療患者数	250人
病院の特徴	埼玉県三郷市にある当院は、女性を対象とした医療を、あたたかく、優しい環境の中でご提供しており、産婦人科に加え、形成外科、小児科（非常勤）等の診療も行っています。また、予防医学の見地から、女性のための健診センター「永井ウィメンズクリニック」も併設しています。妊婦の栄養管理、無痛分娩（約70%）に力をいれ、一般不妊治療・ARTも行っています。地域医療として婦人科癌検診や経口避妊薬投与・ホルモン補充療法等の女性ヘルスケアを行っています。婦人科手術は良性腫瘍に対する鏡視下手術や骨盤臓器脱手術を中心に行っています。プログラム基幹施設の獨協医科大学越谷病院とは距離的にも近く、強固な連携を築いています。 病床数：30床
研修の特徴	多数の症例で妊娠・分娩管理（特に無痛分娩管理）・産科手術、ARTを含めた不妊治療や婦人科・女性ヘルスケア外来を経験できる。施設の指導医に加え、基幹施設指導医が毎週来院しており、当院での研修期間中も直接指導・評価を受けることができる。
研修の内容	指導医・専門医とともに患者さんを担当し、産婦人科診療に必要な基本的な姿勢、技術を身につける。妊娠・分娩管理（無痛分娩を含む）を行い、帝王切開等の産科手術、単純子宮全摘術など基本婦人科手術の術者・第1助手、鏡視下手術の助手を担当する。一般不妊治療・ARTや婦人科・女性ヘルスケア領域の外来診療を行う。 研究活動 担当した症例を考察し、施設指導医・専門医や基幹施設指導医の指導のもと、学会発表、論文作成を行う。

医療法人賢仁会産婦人科菅原病院（埼玉県越谷市、埼玉県東部医療圏）

常勤医	菅原新博院長（連携施設プログラム責任者、プログラム管理委員会委員）、菅原賢治理事長、以下 6 名（在籍専門医：産婦人科専門医）
年間手術数	婦人科手術：160 件（腹腔鏡下手術：30 件） 産科手術：740 件
年間分娩数	2000 件（帝王切開術：300 件）、母体搬送受け入れ数：20 件
年間 生殖補助 医療患者数	330 人
病院の特徴	埼玉県越谷市にある当院では、家庭的なあたたかさをモットーに、誠実な診療をこころがけています。産婦人科に加え、小児科医による乳児健診・予防接種、専門医による乳癌検診も行っています。埼玉県東部で最多の分娩を取り扱っており、生殖医療センターでは一般不妊治療・ART を行っています。地域医療として婦人科癌検診やホルモン補充療法・感染症治療等の女性ヘルスケアを行っています。婦人科手術は良性腫瘍に対する腹式・腔式手術に加え、鏡視下手術も行っています。また、併設する草加菅原レディースクリニック（埼玉県草加市）では妊婦健診、婦人科・女性ヘルスケア外来を行っています。プログラム基幹施設の獨協医科大学越谷病院とは距離的にも近く、強固な連携を築いています。 病床数：50 床
研修の特徴	多数の症例で妊娠・分娩管理・産科手術、ART を含めた不妊治療や婦人科・女性ヘルスケア外来を経験できる。基幹施設専門医が毎週来院しており（指導医は不定期）、当院での研修期間中も一貫した研修ができる。
研修の内容	専門医とともに患者さんを担当し、産婦人科診療に必要な基本的な姿勢、技術を身につける。妊娠・分娩管理を行い、帝王切開等の産科手術、単純子宮全摘術など基本婦人科手術の術者・第 1 助手、鏡視下手術の助手を担当する。一般不妊治療・ART や婦人科・女性ヘルスケア領域の外来診療を行う。 研究活動 担当した症例を考察し、施設専門医や基幹施設指導医の指導のもと、学会発表、論文作成を行う。

医療法人恵愛会恵愛病院（埼玉県富士見市、埼玉県南西部医療圏）

指導医	林 隆（連携施設プログラム責任者、プログラム管理委員会委員）
常勤医	林 隆院長、以下 10 名（在籍専門医：産婦人科専門医）
年間手術数	婦人科手術：100 件（腹腔鏡下手術：20 件） 産科手術：850 件

年間分娩数	2800 件（帝王切開術：550 件）
病院の特徴	埼玉県富士見市にある当院は、開院以来一貫してお産を中心に、お母さんと赤ちゃん、そしてご家族に優しい医療を心掛けています。産婦人科に加え、小児科、麻酔科を併設しています。2800 件の分娩を取り扱っており、ます。地域医療として婦人科癌検診や女性ヘルスケアを行っています。良性腫瘍に対する鏡視下手術等も行っていきます。 病床数：60 床
研修の特徴	多数の症例で妊娠・分娩管理・産科手術、婦人科・女性ヘルスケア外来を経験できる。施設の指導医に加え、基幹施設専門医が毎週来院しており（指導医は不定期）、当院での研修期間中も一貫した研修ができる
研修の内容	指導医・専門医とともに患者さんを担当し、産婦人科診療に必要な基本的な姿勢、技術を身につける。妊娠・分娩管理を行い、帝王切開等の産科手術の術者・第 1 助手、鏡視下手術の助手を担当する。一般不妊治療・ART や婦人科・女性ヘルスケア領域の外来診療を行う。 研究活動 担当した症例を考察し、施設指導医・専門医や基幹施設指導医の指導のもと、学会発表、論文作成を行う。

恵愛生殖医療クリニック志木（埼玉県新座市、埼玉県南西部医療圏）

指導医	林 博（連携施設プログラム責任者、プログラム管理委員会委員）
常勤医	林 博院長、以下 3 名（在籍専門医：産婦人科専門医、周産期専門医[母体・胎児]、生殖医療専門医、内視鏡技術認定医）
年間 生殖補助 医療患者数	700 人
病院の特徴	当院は、2016 年 1 月に恵愛病院生殖医療センターが移転・独立し、埼玉県新座市に開院しました。一般不妊診療、ART、不育症の診断・治療に加え、子宮鏡や腹腔鏡やよる検査・治療（一部は恵愛病院にて）を行う複合生殖医療施設です。
研修の特徴	一般不妊診療（検査、治療）、ART、子宮鏡や腹腔鏡やよる検査・治療（一部は恵愛病院にて）、不育症の診断・治療を経験できる。施設の指導医に加え、基幹施設専門医が毎週来院しており（指導医は不定期）、当院での研修期間中も一貫した研修ができる。
研修の内容	専門医とともに患者さんを担当し、産婦人科診療、主に生殖医療に必要な基本的な姿勢、技術を身につける。一般不妊治療・ART や不育症外来診療を行う。 研究活動 担当した症例を考察し、施設指導医・専門医や基幹施設指導医

	の指導のもと、学会発表、論文作成を行う。
学会認定	日本生殖医学会認定研修施設